

各都府県における若者の意見等を聴く仕組みについて

※空欄は未回答（平成27年6月17日時点）

※区分

- 1 若者から都道府県行政への提言、2 都道府県知事、幹部及び職員との意見交換、3 アンケート、4 審議会等への登用、5 子ども議会等

	団体名	区分	取組1	区分	取組2
1	北海道	1	北海道子どもの未来づくり審議会子ども部会 審議会部会委員として委嘱された全道の中高生が審議会から付託された事項に関し、子どもの視点により調査するなど意見を取りまとめ、審議会が知事に建議する。	3	若者意見の把握 長期にわたる意見聴取により変化を把握し、青少年健全育成の計画や施策に反映させるため高校生400名弱からアンケートにより毎年意見を聴取している。 ・北海道HP 「どさんこユースプラン ※青少年の意識・意見調査結果報告書」で公開 ・url http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ssa/seisyonen/ikusei/youth.htm
2	青森県		該当なし		
3	岩手県	3	青少年の健全育成に関する意識調査 青少年の生活や考え方などの実態を調査することにより、現状の岩手県民意識と青少年行政に対するニーズを把握し、青少年健全育成施策の決定及び、今後の施策推進のための基礎資料として活用することを目的に、3年に1度実施。 《公開URL》 http://www.pref.iwate.jp/seishounendanjo/seishounen/020509.html	2	県政懇談会 県民と協働による県政の推進の一環として、知事が直接県民の方々と意見交換を行う。中高生、大学生など若者層を対象に含め意見交換を行っている。 《公開URL》 http://www.pref.iwate.jp/kouchoukouhou/kondan/kondan/index.html
3	岩手県	2	人口問題中間報告に係る意見交換（若者の活躍と支援に関する意見交換会） 人口問題について広く意見をいただくことを目的として、県内で活躍する若者による意見交換を実施。 《公開URL》 http://www.pref.iwate.jp/seisaku/suishin/026546.html	2	若者との復興に関する意見交換 復興に若者の幅広い意見を取り入れるため、復興に取り組む若者と県幹部が意見交換を実施。 《公開URL》 http://iwate-fukkoudayori.com/fukko/826.html

各都府県における若者の意見等を聴く仕組みについて

※空欄は未回答（平成27年6月17日時点）

※区分

- 1 若者から都道府県行政への提言、2 都道府県知事、幹部及び職員との意見交換、3 アンケート、4 審議会等への登用、5 子ども議会等

	団体名	区分	取組1	区分	取組2
4	宮城県	4	若者意見の把握 「青少年の健全な育成に関する基本計画（第2次）」策定に当たり、青少年の視点からの意見を聴き取り、計画に反映させる予定。		
5	秋田県	2	知事と県民との意見交換会 県政運営や本県が抱える課題解決に向けた政策立案等に、県民の声を反映させることを目的に開催。県内地域振興局単位で、テーマを定めて知事が直接意見交換を行う。 若者の意見を聴取したいテーマの際に参加していただくほか、一部振興局管内では大学生との意見交換も行っている。 ○秋田県HP（美の国あきたネット） http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1404432845498/index.html		
6	山形県	4	県の審議会等における若者委員の登用の推進 若者の県政への参画を促進し、その声を県政に反映させるため、法律や条例等に基づき設置される審議会等において、39歳以下の若者を一人以上登用する。		
7	福島県	1	チャレンジふくしま若者リーダーまちづくり事業 若者の社会参画を促進するため、若者（大学生・若手社会人）が参加する“まちづくり”に関するワークショップを開催し「まちづくり提案書」を取りまとめてもらう。 若者の意見表明の場を設けるとともに、提案の実現に向けて、行政・企業・団体等関係機関への働きかけ及び調整等についても支援する。	1	チャレンジふくしま若い力による風評対策提案事業 県産農林水産物の風評を払拭し、消費や販路拡大を図るため、若い力（行動力や感性等）を生かし農林水産物を主体に観光等様々なふくしまの魅力を発信する斬新な企画を公募し、その提案内容に基づく風評対策活動の実施について、公募型プロポーザルにより委託団体等を選定する。
7	福島県	1	教育フォーラム 毎年11月1日（ふくしま教育の日）、又は11月1日～7日（ふくしま教育週間）の期間周辺に実施する。 教育フォーラムは意見発表者、教育委員及び教育関係者並びに県民とが双方向的な意見交換をすることにより、多様化している県民の意向を積極的かつ多角的に把握し、県民と一体となって開かれた教育を推進するために実施。 平成26年度は、本県の若者たちのふるさとに寄せる思いや支援への感謝の気持ち、復興に向けた決意を「いま再び ふくしまからのメッセージ」として発表し、教育委員や参加者と意見を交換した。 http://www.pref.fks.ed.ip/foramu/HP.pdf	1	「県庁に みんなの声を届けよう！」プロジェクト（平成27年8月7日実施予定） 子どもたちに県政への理解と関心を深めるとともに、将来の復興の主体としての意識を喚起することを目的として実施する予定。 県内の小学5・6年生が、ふくしまのよりよい未来をつくるために必要な4つのテーマからひとつを選び、グループワークで意見をまとめる。さらに、まとめた意見を「子どもたちの提言」として、知事や教育長等の前で発表し、意見を交換する。 あわせて、「子どもと家庭にやさしい社会づくり」を目標とする本県にとって、子どもが県政に参画する機会とする。 http://www.pref.fks.ed.ip/koe%20PJ/hp.html

各都府県における若者の意見等を聴く仕組みについて

※空欄は未回答（平成27年6月17日時点）

※区分

1 若者から都道府県行政への提言、2 都道府県知事、幹部及び職員との意見交換、3 アンケート、4 審議会等への登用、5 子ども議会等

	団体名	区分	取組1	区分	取組2
8	茨城県	2	ユース&トップ・ミーティングの開催 若者活動団体のリーダーと県内自治体や団体の代表者が集合し、地方創生のための意見交換や交流を図る。 1. 対象 若者団体のリーダー、自治体、団体等の代表 2. ユース&トップ・ミーティングの開催 ①基調講演 ②円卓会議 ③世代間交流会		
9	栃木県	2	知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム青年版、大学生版、高校生版 未来のとちぎを担う若者と知事が県の施策や県政の課題について直接話し合い、その声を県政に反映させるとともに、若者の県政への参加意識を高める。 ・県ホームページで公開 http://www.pref.tochigi.lg.jp/c05/pref/kouhou/iken/genki-forum.html ※平成27年度は、青年版はフォーラム開催100回記念のため、県庁版として開催。	1	ジュニア知事さん 子どもの頃からふるさと“とちぎ”について考え、関心と親近感を持ってもらうため、小学校4・5・6年生を対象に「もし私が知事になったらこんなことをしてみたい」というテーマで作文を募集し、県政に関する意見や提案を募る。 ・県ホームページで公開 http://www.pref.tochigi.lg.jp/c05/pref/kouhou/iken/jrchiji.html
10	群馬県	3	ぐんま青少年基本調査 子ども・若者の実態を把握するため、5年に1回小学生、中学生、高校生をはじめ、青年（18歳から29歳）や保護者等から標本抽出方法によりアンケート調査を実施し、今後の青少年に対する施策のあり方の検討資料を作成するとともに、「子ども・若者計画」策定に係る基礎資料として実施している。		
11	埼玉県	3	青少年の意識と行動の把握 本県における青少年の生活実態、価値観、満足度などを年齢段階ごとに調査し、過去調査結果との比較分析を行うことにより、現在の青少年の意識と行動の変化を把握するとともに、青少年行政の基本的かつ総合的な施策の樹立を図るための基礎資料を得るために実施。（5年に1回実施） 【参考：前回（平成23年度 埼玉青少年の意識と行動調査）結果】 http://www.pref.saitama.lg.jp/a0307/seisyounentoukei/seishounenn-isikikoudouchousa-23.html	1	埼玉大学の学生による知事への政策提言 若者の感性を県政に生かすとともに、大学が生きた学習の場として活用することを目的として、埼玉大学の学生が知事に政策提言を行う取組を実施。（平成22年度～） 【参考：平成26年度の様子（県政ニュース）】 http://www.pref.saitama.lg.jp/a0001/news/page/news141106-01.html

各都府県における若者の意見等を聴く仕組みについて

※空欄は未回答（平成27年6月17日時点）

※区分

- 1 若者から都道府県行政への提言、2 都道府県知事、幹部及び職員との意見交換、3 アンケート、4 審議会等への登用、5 子ども議会等

	団体名	区分	取組1	区分	取組2
12	千葉県		<p>中学生・高校生との交流会 中学生・高校生が、日頃学校や生活等の中で考えている事柄や問題等について意見交換を行う場として、「中学生・高校生との交流会」を実施している。 交流会は、高校生による進行のもと、各教育事務所が設定したテーマに沿って、グループ討議や全体討議による意見交換を行う。 交流会の結果概要については、県教育委員会の広報媒体等を通じて県民に広く公開している。</p> <p>○千葉県HP 「中学生・高校生との交流会」で公開 (http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouryuukai/in)</p>		
13	東京都		該当なし		
14	神奈川県		該当なし		
15	新潟県		該当なし		
16	富山県	5	<p>富山県青年議会 青年の県政に対する関心を高め、その意見を県政に反映させること、民主政治に対する理解と正しい関わり方の学習の場とすることを目的として、青年が県政に学ぶ機会を提供する。</p> <p>http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3009/kj00001195.html</p>	5	<p>子どもとやま県議会 21世紀に活躍する子どもたちの代表が一堂に会し、学校、家庭、地域等で、日頃学んだことや体験したことなど身近な事柄にもとづき、4つのテーマについて討議し、社会の一員として、将来や郷土について豊かな感性あふれる意見や夢のある提言を発表する。</p> <p>http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3009/kj00001286.html</p>
17	石川県		該当なし		
18	福井県		該当なし		
19	山梨県				
20	長野県	2	<p>県政タウンミーティング 「地方創生」に係る若者との意見交換 若者（概ね30代くらいまで）ならではの視点から自由な発想に基づく意見交換を行い、地方創生につながるアイデアやヒントを拾い出す。</p> <p>http://www.pref.nagano.lg.jp/koho/kensei/koho/townmeeting/index.html</p>	4	<p>審議会等委員への若者の登用 ・「審議会等の設置及び運営に関する指針」を平成25年4月に改正</p> <p>http://www.pref.nagano.lg.jp/gyokaku/kensei/soshiki/shingikai/ichiran/</p>

各都府県における若者の意見等を聴く仕組みについて

※空欄は未回答（平成27年6月17日時点）

※区分

- 1 若者から都道府県行政への提言、2 都道府県知事、幹部及び職員との意見交換、3 アンケート、4 審議会等への登用、5 子ども議会等

	団体名	区分	取組1	区分	取組2
21	岐阜県	2	<p>青少年との意見交換会 「第3次岐阜県青少年健全育成計画（計画期間：平成28年度～32年度）」の策定にあたり、計画の直接の対象者である青少年から意見・要望を聞き、施策及び計画に反映させるため、意見交換会を実施した。</p> <p>※現行計画（第2次岐阜県青少年健全育成計画）策定時にも、意見交換会を実施している。</p>		
22	静岡県	4	<p>静岡県青少年問題協議会 協議会委員の一部を県内大学生に委嘱している。2年間にわたる協議は、意見具申として知事に提出され、県の子ども・若者計画や施策に反映される。</p> <p>http://www2.pref.shizuoka.jp/all/shingi.nsf/gaiyou_sosiki/3649343A42B80735492579EB0034B8AF</p>	1	<p>静岡県社会教育委員会 委員の一部を県内大学生に委嘱している。2年間にわたる協議は、報告書として教育委員会に提出され、県の施策に反映される。</p> <p>https://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-080/skiinkai/index.html</p>
22	静岡県	4	<p>美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生県民会議 本部会議 委員の一部を県内大学生に委嘱している。会議では、県の人口ビジョン及び総合戦略の策定に関する審議を行うとともに、総合戦略の進捗状況に関する検証を行う。</p> <p>http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-220/kenminkai/gi.html</p>	4	<p>美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生県民会議 伊豆半島地域会議 委員の一部を県内大学生に委嘱している。会議では、伊豆半島地域の実情を踏まえながら、県の人口ビジョン及び総合戦略の策定に関する審議、総合戦略の進捗状況に関する検証を地域ごとに行う。</p>
22	静岡県	4	<p>美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生県民会議 東部地域会議 委員の一部を県内大学生に委嘱している。本会議では、東部地域の実情を踏まえながら、県の人口ビジョン及び総合戦略の策定に関する審議、総合戦略の進捗状況に関する検証を地域ごとに行う。</p>	4	<p>美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生県民会議 志太榛原・中東遠地域会議 委員の一部を県内大学生に委嘱している。会議では、志太榛原・中東遠地域の実情を踏まえながら、県の人口ビジョン及び総合戦略の策定に関する審議、総合戦略の進捗状況に関する検証を地域ごとに行う。</p>
22	静岡県	4	<p>美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生県民会議 西部地域会議 委員の一部を県内大学生に委嘱している。会議では、西部地域の実情を踏まえながら、県の人口ビジョン及び総合戦略の策定に関する審議、総合戦略の進捗状況に関する検証を地域ごとに行う。</p>		
23	愛知県		該当なし		
24	三重県				

各都府県における若者の意見等を聴く仕組みについて

※空欄は未回答（平成27年6月17日時点）

※区分

- 1 若者から都道府県行政への提言、2 都道府県知事、幹部及び職員との意見交換、3 アンケート、4 審議会等への登用、5 子ども議会等

	団体名	区分	取組1	区分	取組2
25	滋賀県	5	<p>「子ども県議会」 県内の小学校4年生から中学校3年生までの子どもを対象に、よりよい滋賀づくりをするための提案を募集し、50名の子ども議員を任命。 「子ども県議会」で、子ども議員による提案や質問を発表してもらう。</p>		
26	京都府	5	<p>京都府子ども議会 2年に1回、府内に在学する小学校5・6年生を子ども議員に選定し、知事や教育長等に対し、子どもたちの視点から質問や提案を行う。提案の中から施策の参考にできるものや実現可能なものは、積極的に取り組む。</p> <p>http://www.pref.kyoto.jp/info/gyosei/soshiki/036/20130426seishokodomogikai.html</p>		
27	大阪府				
28	兵庫県		該当なし		
29	奈良県				
30	和歌山県	3	<p>若者意見の把握 高校生からポスト青年期の若者の価値観や規範意識、家庭・学校・地域における生活実態等を把握し、平成24年3月に策定した「和歌山県子ども・若者計画」改定の基礎資料とする。意見の把握は県民意識調査として5年ごとに実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県HP 「和歌山県の青少年の意識と行動に関する調査」報告書で前回（平成22年実施）結果を公表 ・URL <p>http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031400/seishounen/ishikiyousa22.html</p>		

各都府県における若者の意見等を聴く仕組みについて

※空欄は未回答（平成27年6月17日時点）

※区分

1 若者から都道府県行政への提言、2 都道府県知事、幹部及び職員との意見交換、3 アンケート、4 審議会等への登用、5 子ども議会等

	団体名	区分	取組1	区分	取組2
31	鳥取県	1	<p>広聴制度 (1)県民の声 [年齢制限なし] 県民の方から、県政に対する意見、提案、要望、苦情などを自由に寄せていただく制度 (2)県政参画電子アンケート [16歳以上] 県の担当部局の施策立案等に当たり、県民意向の把握を要する場合等に、登録会員に対してインターネットによりアンケートを実施する制度 (3)無作為抽出アンケート [年齢制限なし、対象者を絞ったアンケートも可能] 住民基本台帳をもとに、課題にあったターゲットとなる者を抽出し、郵送によりアンケートを実施する制度 (4)パブリック・コメント [年齢制限なし] 重要な計画、県民生活に与える影響が大きな条例等について原案を公表し、広く県民の方から意見を募集し意見に対する県の考え方を公表する制度</p>	1	<p>とっとり創生若者円卓会議 当県の地方創生総合戦略を策定するに当たり、将来を担う若者の意見を取り入れたより実効性のある計画とすることを目的として、各分野で活躍されている次世代を担う方々（若手経営者、農林水産業に従事する若者、大学生等）にお集まりいただき、意見交換を行う。 http://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm</p>
32	島根県		該当なし		
33	岡山県	3	<p>青少年の意識等に関する調査 青少年を取り巻く状況や社会問題についての意識調査を小学5年生から高校生までの児童・生徒とその保護者を対象に5年毎に実施している。 調査結果は、下記HPに掲載。 http://www.pref.okayama.jp/page/detail-92486.html</p>		
34	広島県		該当なし		
35	山口県		該当なし		
36	徳島県	4	<p>「審議会等への若年者委員の選任促進要綱」の制定 県の各審議会等へ若年者の登用を進めることにより、県政に若年者の意見を反映させるとともに、若年者の社会参画への意識向上を目指し、将来を担う人材の育成が図られることが期待される所です。 そこで、県の各審議会等への若年者の登用を積極的に推進するため、「審議会等への若年者委員の選任促進要綱」を制定しております。（H23～）</p>		
37	香川県		該当なし		
38	愛媛県		該当なし		
39	高知県				
40	福岡県				

各都府県における若者の意見等を聴く仕組みについて

※空欄は未回答（平成27年6月17日時点）

※区分

- 1 若者から都道府県行政への提言、2 都道府県知事、幹部及び職員との意見交換、3 アンケート、4 審議会等への登用、5 子ども議会等

	団体名	区分	取組1	区分	取組2
41	佐賀県				
42	長崎県		該当なし		
43	熊本県		該当なし		
44	大分県		該当なし		
45	宮崎県		該当なし		
46	鹿児島県		該当なし		
47	沖縄県		該当なし		